

## 9 月 山 行 報 告 書

1. 山 名	木曾駒ヶ岳	
2. 期 日	9月13日（日）～14日（月）	
3. 集 合	13日 7時20分 新宿・バスタ	
4. 天 候	13日：終日濃霧 14日：早朝は濃霧、7時ごろから晴	
5. 参加者	9名 担当者：朝倉仁 堀川晴、堀川ひ、新田、鈴木、猪股誠、猪股照、朝倉壘、菊地	
6. 行 程	<p>13日： 新宿7:35発バス、ロープウェイで千畳敷(12:30) 千畳敷13:30 → 乗越浄土15:00 → 中岳15:30 → 頂上山荘16:00（泊）</p> <p>14日： 頂上山荘07:00 → 木曾駒ヶ岳07:30 → 頂上山荘08:30 → 中岳09:00 → 乗越浄土09:40 → 伊那前岳10:20（昼食） → 乗越浄土11:00 → 宝剣岳11:30 → 乗越浄土12:00 → 千畳敷13:00</p>	
7. 概 要	<ul style="list-style-type: none"><li>・初日、体調不良で2名が離脱したため7名で行動。1日目は濃霧、霧雨で展望がきかず、夕日、星、翌日の日の出は見られなかった。</li><li>・2日目、朝6時半ごろから晴れ始め、空身で木曾駒ヶ岳に登頂。山頂では晴れ。富士山、南アルプス、中央アルプス、北アルプスの山々がきれいに望めた。間近に御嶽山もくっきり。宝剣岳の荒々しさ、三ノ沢岳、空木岳に続く稜線の美しさにも魅了された。</li><li>・中岳を経て乗越浄土でザックを置き、伊那前岳へ。宝剣岳と千畳敷カールが歩くほどに姿を変え、遠くに南アルプス、反対側には木曾駒から続く稜線、北アルプスを眺めながらのハイキング。景色を楽しみながらお湯をわかして昼食。乗越浄土へ戻り、再び空身で宝剣岳へ。宝剣岳は岩の急登で鎖場も多いが、メンバーは意気軒高で、無事登頂、無事下山した。</li><li>・乗越浄土からは前日と対照的に、白い岩と緑の草のコントラストを楽しみながら下山。</li></ul>	
8. 費 用	<ul style="list-style-type: none"><li>・交通費(高速バス、路線バス、ロープウェイ) 約10500円</li><li>・宿泊費(頂上山荘) 9500円</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・山小屋はコロナ対策で人数制限あり</li><li>・下りのロープウェイは平日にもかかわらず満員で臨時便に乗車、バスも臨時便あり</li></ul>